

日本タバコフリー学会第6回学術大会プログラム

第1日【2017年9月17日（日）】 8時15分受付開始

9:00～9:30 開会式

【挨拶】	第6回学術大会長	鳥屋 多可三
	本学会 代表理事	菌 潤
【祝辞】	厚生労働省健康局健康課長	正林 督章
	東京都医師会長	尾崎 治夫
	慶応義塾大学 三四会会長	武田 純三
	学校法人 慶応義塾理事	北里 一郎

9:30～10:05 大会長講演

「父コロムビア・ライトの遺志を受け継いで」

座長：菌 はじめ（菌はじめクリニック）

演者：鳥屋 多可三（ブルースカイリビングサポート株式会社）

～休憩 10分～

10:15～10:50 特別講演Ⅰ 「世界の鉄道は全面禁煙」

座長：金子 昌弘（東京都予防医学協会）

演者：宮本 順伯（禁煙席ネット）

10:55～11:30 特別講演Ⅱ 「耳鼻科領域の疾病とタバコ」

座長：児玉 秀樹（ナチュラルスマイル 西宮北口歯科）

演者：小澤 宏之（慶応義塾大学病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

11:35～12:15 ランチョンセミナー

「タバコと口腔の臭い関係」

座長：國弘 幸伸（慶応義塾大学病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

演者：瀬戸 暁一（日本顎顔面インプラント学会 理事長）

～休憩 10分～

12 : 25 ~ 15 : 50 海外招請講演 Invited Lectures from Abroad

(日本語スライド・解説付き)

座 長 : 菌 潤 (本学会 代表理事) Jun Sono M.D.

Chairpersons : 菌 はじめ (本学会 理事) Hajime Sono M.D., Ph.D.

12 : 25 ~ 13 : 45 海外招請講演 I

「ASEAN (東南アジア諸国連合) のスモークフリー推進活動」

Advancing smoke-free initiatives in the ASEAN

演者 **Speaker** : ドミリンC ヴィラレイズ (フィリピン共和国ダバオ市)

SEATCA スモークフリー・プログラム責任者

FCA 西太平洋アジア地区 地域コーディネーター

SCAN 及びスモークフリー文化遺産都市連盟 事務局

DR. DOMILYN C. VILLARREIZ (Republic of the Philippines, Davao)

Smoke-free Program Manager

Southeast Asia Tobacco Control Alliance (SEATCA)

Regional Coordinator Western Pacific Region-Asia

Framework Convention Alliance (FCA)

Secretariat

Smoke-free Cities ASEAN Network (SCAN)

Smoke-free Heritage Sites Alliance

～休憩 10分～

13 : 55 ~ 15 : 35 海外招請講演 II

「韓国におけるタバコ規制～最近の進歩 II」

What is achieved, and what is to be done in tobacco control in Korea

演者 **Speaker** : ホングアン・スー (徐 洪官) **Hong Gwan Seo M.D., Ph.D.**

韓国国立がんセンター 部長、

Professor of Public Health and Health Promotion, National Cancer Center

Korea 韓国禁煙協会 (KASH) 代表

President of Korean Association of Smoking or Health (KASH)

～休憩 10分～

15 : 45～17 : 45 シンポジウム

「東京オリンピック・パラリンピックまでに日本を完全禁煙に！」

～国際条約 FCTC の批准国としても～

**How to make Japan smoke-free before Tokyo Olympics & Paralympics
as a Party of FCTC**

座 長 : 菌 潤 (本学会 代表理事)、菌 はじめ (本学会 理事)

シンポジスト : 坂口 早苗 (川村学園女子大学 生活創造学部 教授)
細川 幸一 (日本女子大学 消費生活研究室 教授)
錦光山 雅子 (朝日新聞 東京本社科学医療部 記者)
平沢 裕子 (産経新聞 東京本社文化部 記者)
平野 公康 (厚生労働省 健康局健康課 たばこ対策官)
蓮沼 剛 (東京都医師会 理事)

指定発言 : ドミリン C ヴィラレイズ DOMILYN C. VILLARREIZ
ホングアン・スー Hong Gwan Seo

17 : 50～17 : 55 集合写真

撮影 : 中川 秀和 (本学会 理事)、國見 祐治 (本学会 前監事)

18 : 15～20 : 30 懇親会 カフェシエキーズ 03—3796—0522

明治外苑信濃町休憩所 1F JR 信濃町駅徒歩数分

14 ページの地図をご参照の上、ご参加下さい。

第2日【2017年9月18日（祝）】 7時40分 受付開始

8：00～8：30 ブレックファストセミナー

「口腔内疾患とタバコ～歴史的考察もかねて」

座長：松岡 宏（NPO 法人禁煙推進の会えひめ、愛媛県立中央病院）

演者：國弘 幸伸（慶応義塾大学病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

8：35～9：15 一般演題 I 演題 1～4

座長：戸田 紘子（NPO 法人 ふあるま・ねっと・みやぎ）

田中三栄子（北海道科学大学）

- 1 薬剤師のタバコに関する調査 その3
田中 三栄子 北海道科学大学
- 2 薬剤師のタバコに関する調査 その4
川嶋 恵子 北海道科学大学
- 3 屋外分煙後の喫煙に対する教職員の意識調査
古谷 昭雄 大阪青山大学
- 4 「Smoke free」という言葉について
山東 太介 上ヶ原病院、兵庫県

9：20～10：00 一般演題 II 演題 5～8

座長：豊田 茂樹（NPO 法人 禁煙推進の会えひめ）

小池 梨花（渋谷区健康推進部）

- 5 加熱式タバコによるPM2.5 レベルは予想以上に高い
鳴海 晃 青森県タバコ問題懇談会
- 6 ICT を活用した受動喫煙問題に対する啓発活動
中嶋 博 NPO 法人ストップ・スモーキング
- 7 市政を動かした「ちょうふタバコ対策ネットワーク」の取り組み
鈴木 隆宏 ちょうふタバコ対策ネットワーク
- 8 NPO 法人「禁煙推進の会えひめ」の活動報告 ～最近の2年間を振り返って思うこと～
松岡 宏 NPO 法人禁煙推進の会えひめ

10：05～10：35 一般演題 III 演題 9～11

座長：三並 めぐる（人間環境大学松山看護学部）

武本 文郎（本学会理事）

9 にしのみや健康づくり推進員・禁煙G活動10年の総括

齊藤 芳一 にしのみや健康づくり推進員禁煙グループ

10 尼崎市市長の職員タバコ取組宣言の効果

菌 潤

兵庫県タバコフリー協会

11 病院・老健複合施設における禁煙化の取り組み ～スモークフリーから

タバコフリーへ～ 菌 潤

協和マリナホスピタル、兵庫県

10：40～11：00 閉会式 大会宣言（大会長）

次期大会長 挨拶

閉会

「タバコ」と「たばこ」の表記についての本学会の方針

最近では新聞や雑誌に留まらず、教科書に至るまで、「たばこ」表記になっており、投書で「タバコ」表記をしても、「たばこ」表記に変更される現状です。

しかし、本学会では、本来、タバコは外来語であるという概念から、「タバコ」と片仮名表記を原則としていますが、「日本たばこ産業」と「たばこ事業法」に関してのみ、固有名詞ですので平仮名表記としています。

また Framework Convention on Tobacco Control (FCTC) の日本語訳について、外務省のHPでは、

「たばこの規制に関する世界保健機関枠組条約（略称 たばこ規制枠組条約）」

http://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/treaty/treaty159_17.html

としていますが、これは単なる翻訳上の記載です。

従って、本学会ではFCTCの日本語訳として、

「タバコの規制に関する世界保健機関枠組条約（略称 タバコ規制枠組条約）」

と記載いたします。

一部の抄録につきましても、この基準で修正させていただきましたので、御了承をお願い申し上げます。